

大川市・大木町議会議員懇談会を開催

昨年11月11日、本市議会と大木町議会の議員懇談会が開催され、環境問題（ゴミ処理、リサイクル等）や花宗川の改修計画など、両市町に共通する課題について両市町の担当課長から説明を受けました。

環境問題に関しては、大川市から紙類等の分別強化により大幅に可燃ごみが削減できたとの報告がされ、今後もごみ処理経費の削減と清掃センター（中古賀）の延命化を図りたいとのことでした。大木町からは「大木町もったいない宣言」の紹介と、住民が一体となって紙おむつや生ごみなどのリサイクルに取り組むことによって、まちづくりにつながっているとの報告がありました。

報告を受け、議員からは質疑や意見交換が活発にされました。

また、懇談会終了後、秋田県会議員や両市町の首長等を交えての情報交換が行われました。



第44回大川家具新春展開場式



1月11日、第44回大川家具新春展の開場式が大川産業会館で行われ、正副議長と産業経済委員が参加しました。

テープカットと和太鼓「天樹」による演奏の後、初荷のトラックを送り出しました。その後、議長らによる鏡割りが行われました。

編集後記

新年、明けましておめでとうございませう。

昨年は、3月に発生した東日本大震災や過去に例を見ない雨量など、まさに「天変地異」の年でした。いまだ、東日本大震災の復興は進んでいません。

被災地では厳しい寒さが続いています。一日も早い復興が望まれます。

さて、私たち広報委員は、昨年11月に福岡県内43市町村の議員が集まり開催された議会広報研修会に参加しました。

この中で「議会だより発行の意義」について話があり、①「報告」より「議論」を重視する、②より住民の立場に立つて編集する、以上の2点が重要であるとのことでした。

わたしたちはこれを教訓にし、皆様によりわかりやすい議会だよりの編集に携わっていききたいと思います。（水落）

広報委員会

委員長 古賀龍彦、副委員長 内藤栄治
水落常志、池末秀夫